

教職員ワークショップの報告

第1回教職員ワークショップが開催されました！

教育委員会では現在、「泉大津市教育振興基本計画」の策定作業を進めています。

この内容の検討にあたって、教職員のみなさんでワークショップを行い、できるだけ多くの現場教職員の思いを反映させていきます。

第1回教職員ワークショップは、7月22日に泉大津市役所3階大会議室で開催し、総勢38名が参加しました。



ワークショップは、3回開催する予定で、第1回目は、「学校現場の課題とは何か」というテーマで小中学校など異なる学校の教職員が8つのグループに分かれ、普段感じている問題意識などについて議論されました。



教職員のみなさんから次のとおり意見がありました。

課題とは	教職員の声
教職員の多忙化	<ul style="list-style-type: none">・児童生徒一人ひとりと向き合う時間が少ない・会議・書類づくりなどが多い・役割が一部の教員に集中している など
環境の整備	<ul style="list-style-type: none">・授業でICTを活用したい・一人一台のPCを配置して校務の効率化を図りたい・事務作業のシステム化・津波に対する準備が十分でない など
児童生徒の理解	<ul style="list-style-type: none">・見えにくい発達障害をどう理解するか
学力	<ul style="list-style-type: none">・道徳心を育む・子どもが主体的に取り組む風土づくり・学力格差、学力の低い児童生徒へのサポート など
意志統一	<ul style="list-style-type: none">・「六年間で子どもを育てる」認識が薄い・教員同士の縦のつながりをつくる・学校ごとの目標・学習計画を明確にすべき
家庭・地域格差	<ul style="list-style-type: none">・母親だけでなく父親も教育に参加してほしい・PTAや地域の人と顔を合わせて話す機会が必要・学校への信頼と理解・学校を開放して放課後学習を地域の人々と協力 など

今回は、「課題から考えられる解決策」をテーマに、8月7日14時から教育支援センター2階大会議室で開催します。